

在宅医療・在宅介護の連携推進に関するアンケート

敦賀市福祉保健部長寿健康課
地域包括支援センター「長寿」

敦賀市では、市民の皆様が可能な限り住み慣れた地域・家庭でいきいきと自分らしく暮らすことができるよう、在宅医療・在宅介護の支援体制づくりに取り組んでいます。そこで、市民の皆様が在宅医療・在宅介護等について、どのようなお考えやご要望をお持ちであるかを把握し、今後の支援体制の充実を図るため、アンケート調査を実施することになりました。

調査対象は、敦賀市にお住まいの40歳以上80歳未満の方の中から無作為に選ばせていただいた1,000人の方です。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の主旨をご理解いただき、ご協力をお願い致します。

回答方法について

- 質問項目は、全部で37問あります。
- 原則として宛名ご本人が回答ください。もし、ご本人が記入・回答できない場合は、ご家族や代理の方がご本人の考えを聞きながら記入・回答してください。
- 個人情報の取り扱いについて
回答内容はそのまま公開されることはなく、調査結果は上記目的以外に使用する事はありません。
- 回答方法は、郵送とインターネット（WEBアンケート）の2種類ありますので、どちらかお選びいただきご回答ください。

調査票にご記入、郵送

- 回答は番号を○で囲んでください。なお、回答の中で「その他」を選択された場合は、お手数ですが（ ）の中に具体的な内容を記入してください。
- 記入いただいた調査票は、6月13日(月)までに同封の返信用封筒に入れて郵便ポストにご投函ください。

インターネット(WEB)での回答（6月13日〔月〕締切）

- アンケートは下記のアンケートフォームから回答していただくことができます。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSewqyPQ4lQNUrtwtHKDI3sfvTPIL-DtT--x3XrDknSVjM1WKA/viewform?vc=0&c=0&w=1&flr=0&usp=mail_form_link

QRコードからアクセスできます



～調査に関する問い合わせ～

敦賀市長寿健康課 地域包括支援センター「長寿」 担当:寺川
電話:0770(22)8181 FAX:0770(22)8179

問 14. 「在宅医療」について知っていますか（あてはまる数字1つに○）

1. まったく知らない
2. 言葉を聞いたことがある程度
3. ある程度知っている
4. よく知っている（他人に詳しく説明できる）

☆『在宅医療』とは

医師、歯科医師、看護師、薬剤師、リハビリ専門職等の医療関係者が、通院困難な患者の自宅等を訪問し医療行為を行うこと

問 15. 「在宅医療」に取り組んでいる病院、医院があることを知っていますか（あてはまる数字1つに○）

1. 知っている
2. 知らない
3. 聞いたことはあるが、分からない
4. その他（ ）

問 16. あなたや家族に「在宅医療」が必要になった場合、まず、どこに相談しますか（あてはまる数字1つに○）

1. 病院
2. 医院
3. 地域包括支援センター
4. 居宅介護支援事業所
5. 訪問看護ステーション
6. 介護サービス事業所
7. 市役所
8. 社会福祉協議会
9. その他（ ）

問 17. 「在宅介護」について知っていますか（あてはまる数字1つに○）

1. まったく知らない
2. 言葉を聞いたことがある程度
3. ある程度知っている
4. よく知っている（他人に詳しく説明できる）

☆『在宅介護』とは

介護が必要な方を訪問介護、デイサービスやショートステイ等の介護保険制度のサービス等を利用して、自宅で介護すること

問 18. 「在宅介護」に取り組んでいる事業所（通所介護や訪問介護事業所等）があることを知っていますか（あてはまる数字1つに○）

1. 知っている
2. 知らない
3. 聞いたことはあるが、わからない
4. その他（ ）

～次のページに続きます～

問 19. 在宅介護サービスの中であなたが知っているものは何ですか

(あてはまる数字すべてに○)

1. 居宅介護支援 [介護支援専門員(ケアマネジャー)が介護サービス計画の作成やサービス利用の調整を行う]
2. 訪問介護(ホームヘルプサービス) [自宅で家事や介護など日常生活の手助けをしてもらう]
3. 訪問入浴介護 [自宅に浴槽を持ち込んでもらい、入浴の介助を受ける]
4. 訪問看護 [自宅で看護師から看護を受ける]
5. 訪問リハビリテーション [自宅で理学療法士等からリハビリを受ける]
6. 居宅療養管理指導 [自宅で医師、歯科医師、薬剤師等から、療養上の指導を受ける]
7. 夜間対応型訪問介護 [夜間に訪問介護を受ける]
8. 定期巡回・随時対応型訪問介護・看護 [24時間対応の訪問介護・訪問看護]
9. 通所介護(デイサービス) [施設に通って入浴や食事などのサービスを受ける]
10. 地域密着型通所介護 [小規模な施設での通所介護]
11. 通所リハビリテーション(デイケア) [施設に通ってリハビリを受ける]
12. 認知症対応型通所介護 [認知症の方が施設に通って食事や入浴、機能訓練を受ける]
13. 短期入所生活介護(ショートステイ) [自宅で介護を受けている人が一時的に施設に泊まる]
14. 短期入所療養型介護(医療型ショートステイ)
[医学的管理のもとでの介護が必要な方が一時的に施設に泊まる]
15. 小規模多機能型居宅介護 [通い・訪問・泊まりなどを組み合わせた介護サービス]
16. 看護小規模多機能型居宅介護 [通い・訪問・泊まりに看護を組み合わせたサービス]
17. 福祉用具貸与、特定福祉用具購入 [日常生活に必要な福祉用具の借用、購入]
18. 居宅介護住宅改修 [生活環境を整えるため、自宅の住宅改修を行う]

問 20. あなたや家族に「在宅介護」が必要になった場合、まず、どこに相談しますか

(あてはまる数字1つに○)

- | | | |
|--------------|---------------|---------------|
| 1. 病院 | 2. 医院 | 3. 地域包括支援センター |
| 4. 居宅介護支援事業所 | 5. 訪問看護ステーション | 6. 介護サービス事業所 |
| 7. 市役所 | 8. 社会福祉協議会 | |
| 9. その他 (| |) |

問 21. あなたが自宅で在宅医療や在宅介護を受けるとしたら、気になることは何ですか
(あてはまる数字すべてに○)

- | | |
|--------------------------|----------------------|
| 1. 金銭面の負担 | 2. 自分の体への負担 |
| 3. 家族への負担 | 4. 家族の意向 (家族がどう考えるか) |
| 5. 最新の医療が受けられるか | 6. 自分の望む医療や介護を選べるか |
| 7. 自宅の問題 (狭い、改築が必要、など) | 8. 自宅に他人を上げるわずらわしさ |
| 9. 急に病状が変わった時の対応 | 10. 世話をする人の不在 |
| 11. 特に気になることはない | |
| 12. その他 [具体的に : _____] | |

問 22. あなたに介護が必要になった場合、どこで介護を受けながら日常生活を送りたいですか (一番近い数字1つに○)

- | | | |
|-----------------------|-------------------|-------------|
| 1. 自宅 | 2. *療養型の病院 | 3. *有料老人ホーム |
| 4. *特別養護老人ホーム等の介護保険施設 | 5. *サービス付き高齢者向け住宅 | |
| 6. 子どもの家 | 7. 兄弟姉妹など親族の家 | 8. 分からない |
| 9. その他 (_____) | | |

***療養型病院とは**

「療養型病院」は、「医療療養病床」の通称であり、慢性期 (病状が安定している時期) の患者を対象に医療ケアやリハビリのサービスを提供する病床のこと。入院期間の目安は3~6ヶ月と、病院によって異なる。

***有料老人ホームとは**

食事や入浴など介護等サービス援助を提供することを目的とした、介護保険外の入所施設。料金設定は施設によって異なる

***特別養護老人ホーム等の介護保険施設とは**

常に介護が必要で、自宅での生活が難しい方のための施設。要介護3以上の方が入所対象

***サービス付き高齢者向け住宅とは**

安否確認や生活相談など高齢者の安心を支えるサービスを提供する、バリアフリー構造の高齢者向け賃貸住宅

問 23. あなたは、病気で通院が難しくなり日常生活を送る上で介護が必要になった場合、自宅での在宅医療や在宅介護を希望しますか。また実現可能だと思いますか (一番近い数字1つに○)

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. 希望するし、実現可能だと思う | 2. 希望するが、実現は難しいと思う |
| 3. 希望しない | 4. 現在受けている |
| 5. わからない | 6. その他 (_____) |

~次のページに続きます~

問 24. 問 23 で「2. 希望するが、実現は難しいと思う」「3. 希望しない」と回答した方のみお答えください。在宅医療を希望しない、または実現が難しいと思う理由は何ですか（あてはまる数字すべてに○）

1. 家族に負担をかける
2. 介護してくれる家族がない
3. 症状の急変時、自分がどうしていいか不安になる
4. 症状の急変時にすぐに入院できるか不安になる
5. 経済的に負担が大きい
6. 住宅環境が整っていない
7. 訪問看護や介護の体制が不十分
8. 訪問診療に対応してくれる医師がない（少ない）
9. その他（ ）

問 25. もしもあなたが病気が重くなり最期を迎えることになったとしたら、どこで迎えたいと思いますか。あなたの希望に最も近いものをお答えください（あてはまる数字1つに○）

1. 自宅
2. 病院などの医療機関
3. 有料老人ホーム
4. 特別養護老人ホーム等の介護保険施設
5. サービス付き高齢者向け住宅
6. 子どもの家
7. 兄弟姉妹など親族の家
8. わからない
9. その他（ ）

問 26. あなた自身が最期を迎える場所を考えると、気になることは何ですか。（あてはまる数字すべてに○）

1. 金銭面の負担
2. 体調管理をするための一番良い場所はどこか
3. 家族の精神的・肉体的・技術的な負担
4. 家族の意向（家族がどう考えるか）
5. 自分の望む医療や看護、最期を選べるか
6. 特に気になることはない
7. その他（具体的に： ）

問 27. あなたが介護者として、在宅で家族を看取る際、何を要望（希望）しますか（あてはまる数字すべてに○）

1. 金銭面の補助
2. 訪問医療・介護体制、その他介護保険サービス等の充実
3. 家族の望む医療や看護、最期を選べるか
4. 家族が病状悪化した場合に、再入院できるか
5. いつでも（24時間）、相談できる体制
6. 特に要望（希望）はない
7. その他（具体的に： ）

問 28. 「*エンディングノート」について知っていますか（あてはまる数字1つに○）

1. まったく知らない
2. 言葉を聞いたことがある程度
3. ある程度知っている
4. よく知っている（他人に詳しく説明できる）
5. よく知っており、記入したノートを持っている

***エンディングノート（終活ノート）とは**

自分の死や意思が伝えられなくなったときに備えて、自身の希望を書き留めておくノート

問 32. 今後在宅医療・在宅介護に取り組みやすくなるためには、どのような事が必要だと思いますか（あてはまる数字すべてに○）

1. 24時間いつでも診てもらえる体制
2. 相談しやすい体制づくり
3. 行政機関の積極的な関わり（家族介護者負担軽減事業、職場への理解促進PR等）
4. 在宅医療・在宅介護に関わる専門家同士の連携
5. 在宅医療についての情報提供（訪問診療、往診、訪問看護の周知）
6. 在宅介護についての情報提供（介護保険サービスや介護保険外のサービス等）
7. 家族の負担を軽減するためのデイサービスやショートステイ等の拡充
8. 病状が悪化した時にいつでも入院できる医療体制の整備
9. 回復期・慢性期を担う医療機関の充実
10. 高齢者が安心して住める住居の整備
11. 休暇など職場のバックアップ
12. 地域の方々の協力
13. その他（）

問 33. 敦賀市では、在宅医療・在宅介護市民講座を開催していることを知っていますか（あてはまる数字1つに○）

1. 知らない
2. 知っているが参加したことはない
3. 参加したことがある

問 34. 在宅医療・在宅介護市民講座で取り上げると良いと思う内容があれば、お書きください

[]

問 35. 敦賀市では、在宅医療・在宅介護情報誌『「支えあい」～つるがで暮らそう～』を年2回発行し、全戸配布していることを知っていますか（あてはまる数字1つに○）

1. 知らない
2. 知っているが読んだことはない
3. 読んだことがある

問 36. 在宅医療・在宅介護情報誌『「支えあい」～つるがで暮らそう～』で取り上げると良いと思う内容があれば、お書きください

[]

問 37. その他、在宅医療・在宅介護に関するご意見やご要望があれば記入してください

質問は以上です。再度記入もれがないかご確認のうえ、同封の返信用封筒に入れ、**6月13日(月)まで**にご返送いただきますようお願いいたします。
ご協力ありがとうございました。